

水源の状況と天候の見通し (1月～3月)

1	東海地方の天候 (1 2月)	1
2	ダム地点の降水量 (1 2月)	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	(1) 水源の状況	2
	(2) 東海地方の3か月予報 (1月～3月)	4

令和7年1月8日



公益財団法人 愛知・豊川用水振興協会

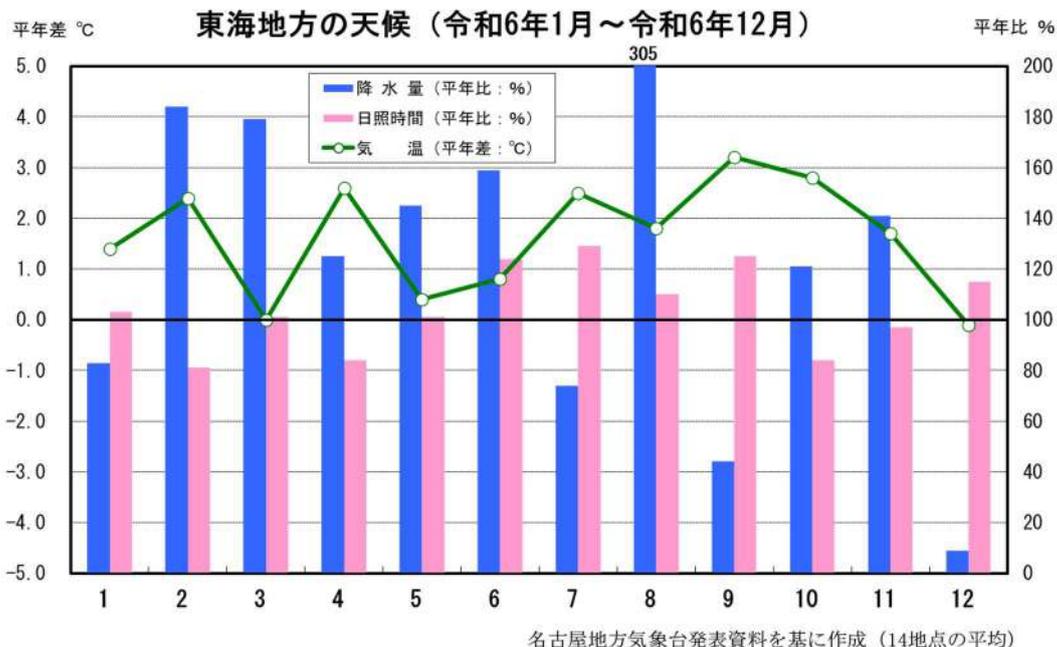
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

1 東海地方の天候(12月)

冬型の気圧配置が続き低気圧の影響を受けにくかったため晴れた日が多くなりました。このため月降水量はかなり少なく、月間日照時間はかなり多くなりました。特に、月降水量は1946年の統計開始以降、12月として第1位タイの少雨となりました。岐阜県山間部では曇りや雪または雨の日が多くなりました。

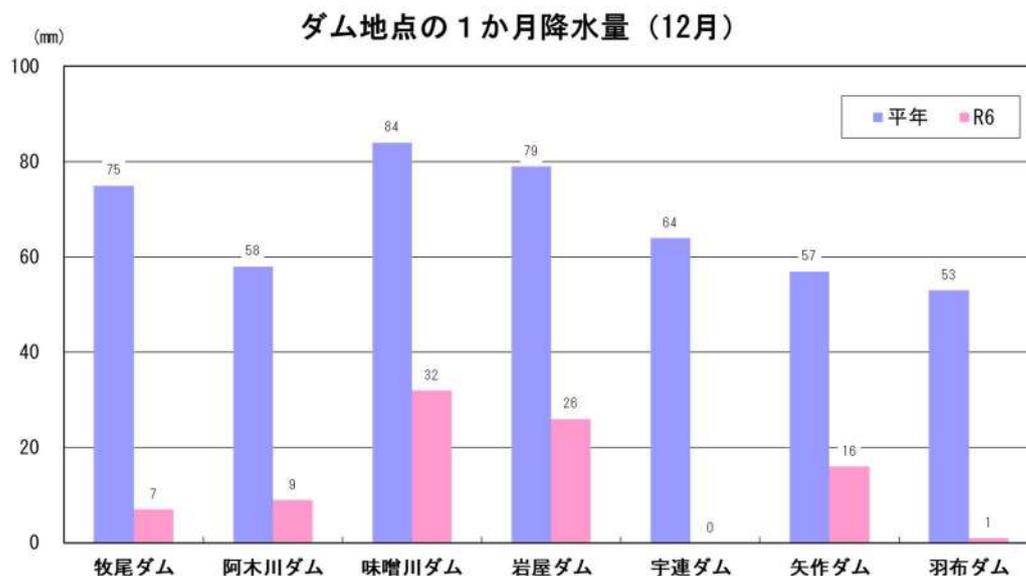
月平均気温は「平年並」、月降水量は「かなり少ない」、月間日照時間は「かなり多い」となりました。

(名古屋地方気象台 令和7年1月7日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(12月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比19%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和6年12月31日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。

当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
[\(https://www.aitoyo.or.jp/\)](https://www.aitoyo.or.jp/)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R6. 12. 31

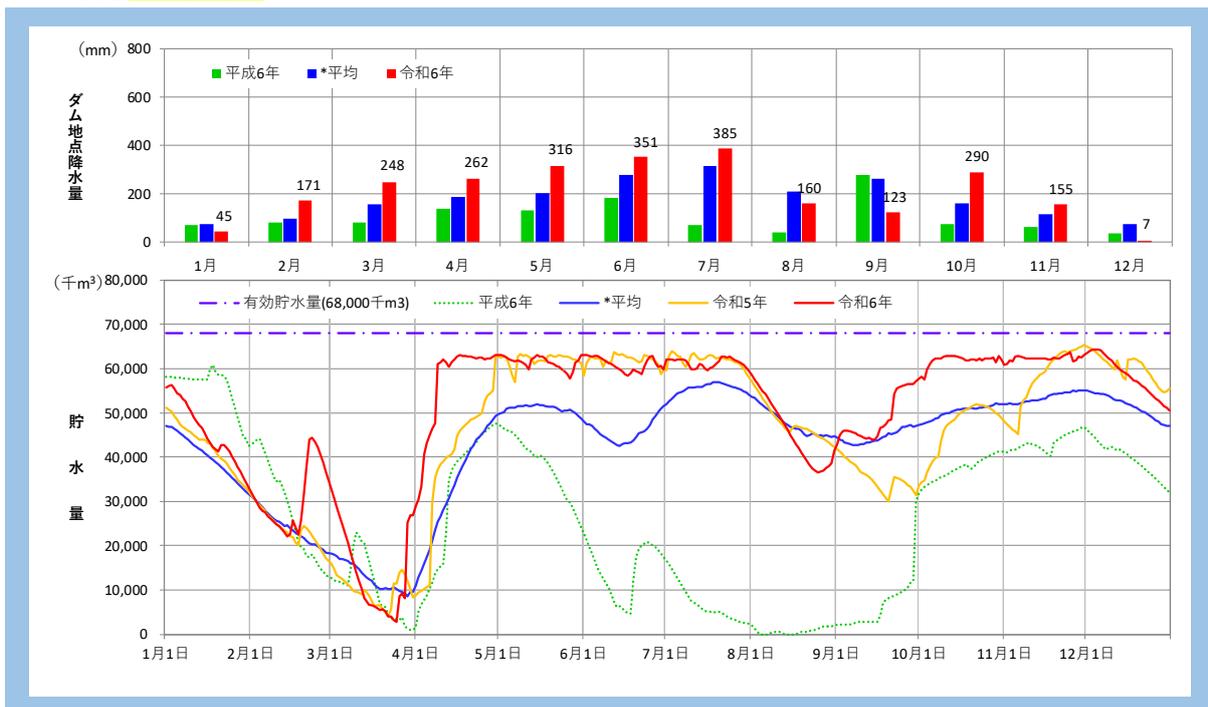
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	50,532	74.3	69.1	+ 5.2
阿木川ダム	22,000	20,348	92.5	87.0	+ 5.5
味噌川ダム	31,000	30,440	98.2	95.2	+ 3.0
岩屋ダム	61,900	60,771	98.2	94.7	+ 3.5
豊川水系					
宇連ダム	28,420	22,502	79.2	63.8	+ 15.4
豊川用水全体	51,820	42,485	82.0	76.8	+ 5.2
矢作川水系					
矢作ダム	65,000	22,400	34.5	45.1	△ 10.7
羽布ダム	18,461	17,391	94.2	70.2	+ 24.0

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値

貯水量曲線は、ホームページ「ダム貯水率」及び、「ダム貯水量曲線」に掲載

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **50,532 千m3** 12月31日 現在



*平均: 昭和37年1月から令和5年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <https://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

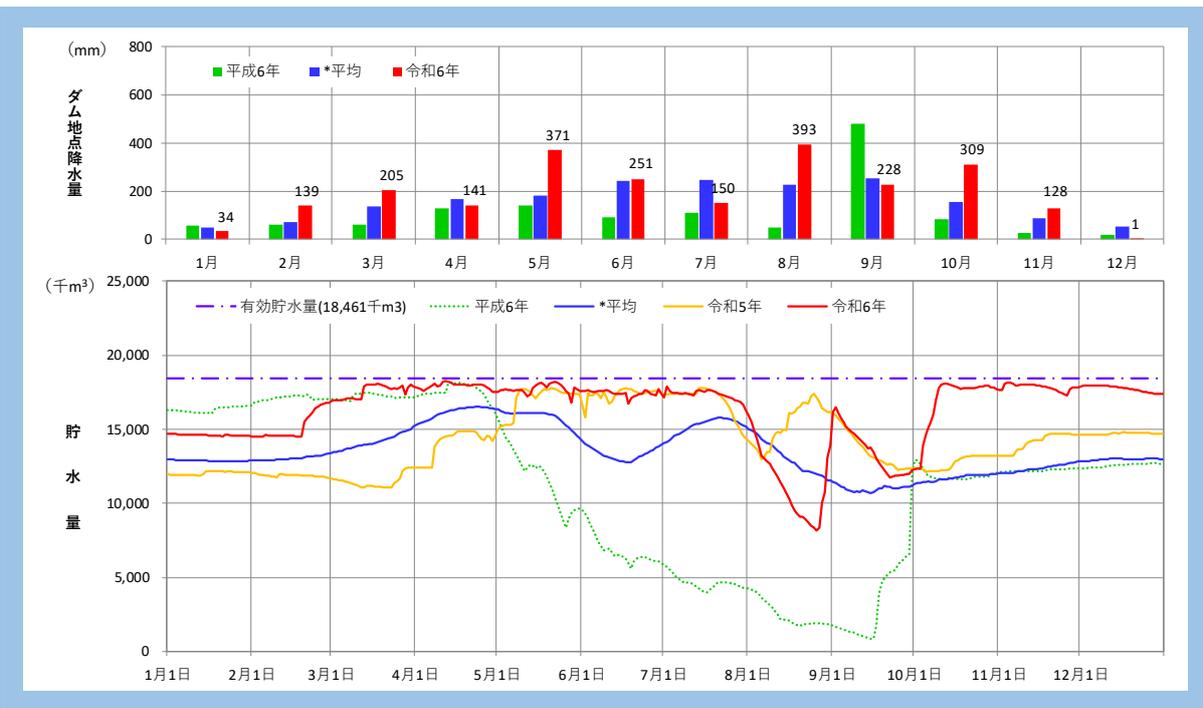
貯水量 **42,485 千m3** 12月31日 現在



*平均:平成14年4月から令和5年12月(雨量は昭和43年4月から令和5年12月)
 (データ提供:独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部URL <https://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **17,391 千m3** 12月31日 現在



*平均:昭和39年1月から令和5年12月
 (データ提供:愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(1月~3月)

(名古屋地方気象台 令和6年12月24日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(1月~3月)の平均気温は、下図のように、低い確率が20%、平年並が40%、高い確率が40%の予報となっています。

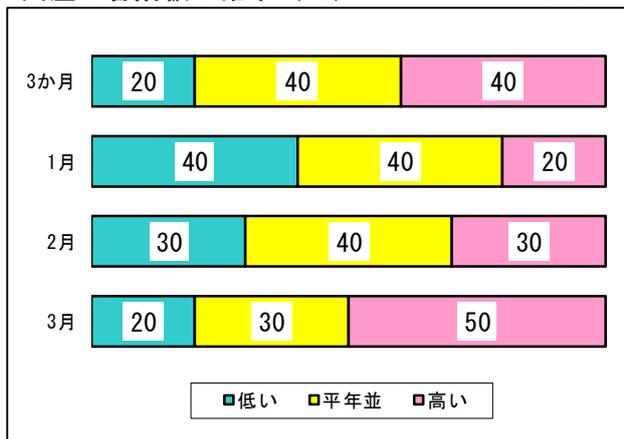


同様に、1月から3月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[+2]、1月は[-2]、2月は[0]、3月は[+3]となります。

気温の各階級の確率 (%) (東海地方)

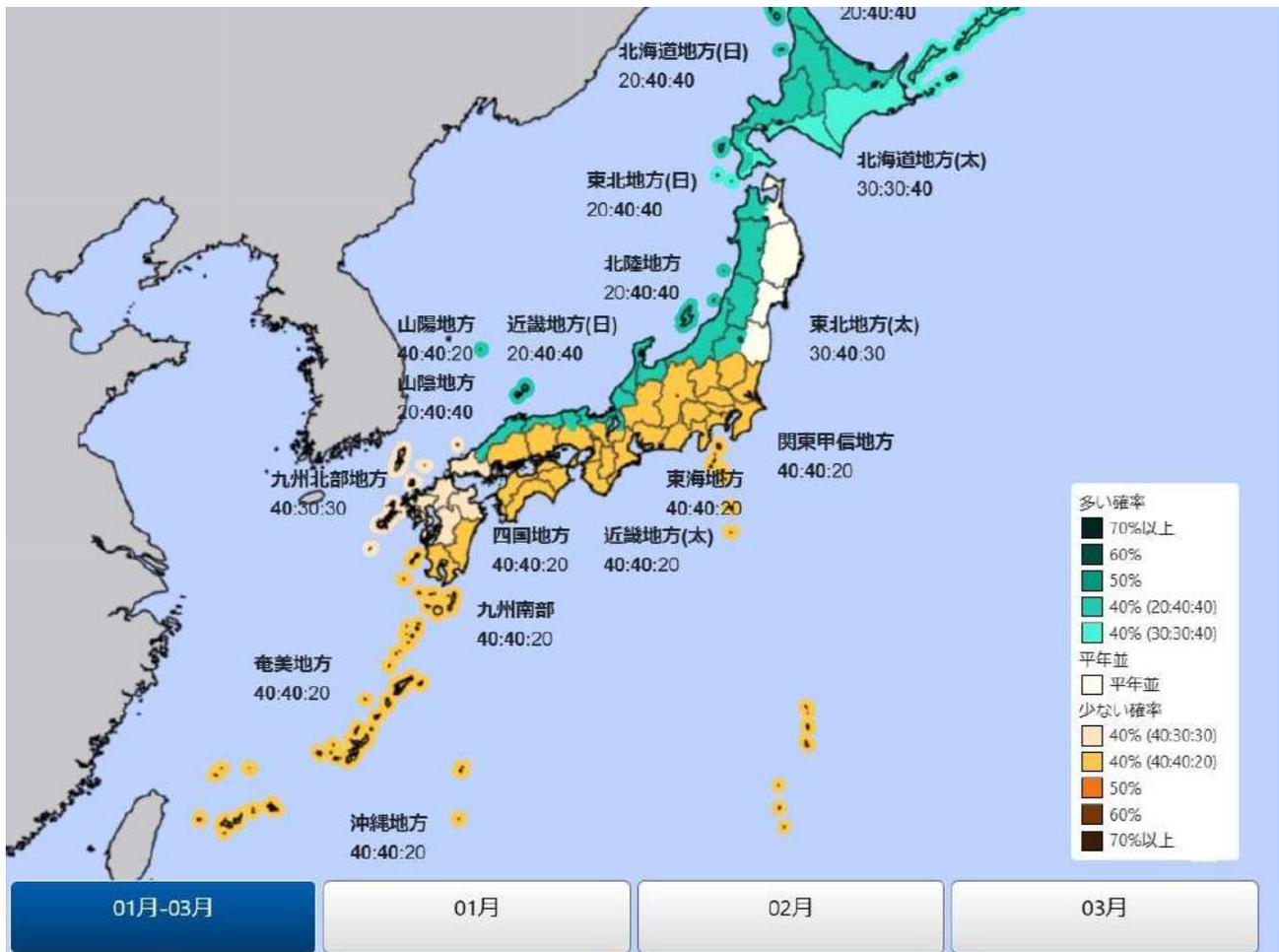


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月			
			3か月	1月	2月	3月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				●
	+2	20:40:40	●			
	+1	30:30:40				
平年並	0				●	
	-1	40:30:30				
低い	-2	40:40:20		●		
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（1月～3月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が40%、多い確率が20%の予報となっています。

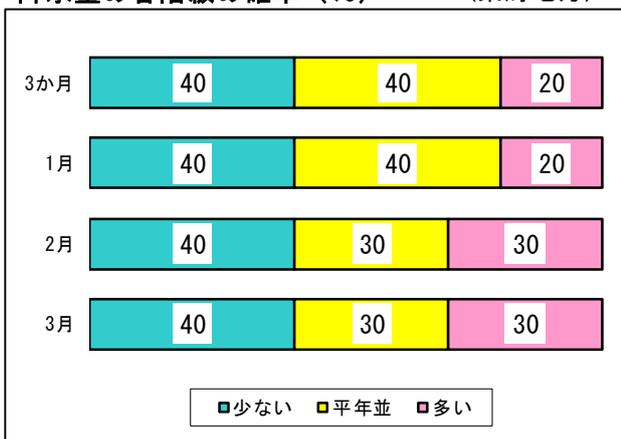


同様に、1月から3月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、降水量の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-2]、1月は[-2]、2月、3月は[-1]となります。

降水量の各階級の確率 (%) (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月			
			3か月	1月	2月	3月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
平年並	0					
	-1	40:30:30			●	●
少ない	-2	40:40:20	●	●		
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				